

## メッセージアウトライン

日付	2012年1月8日
単元	ヨハネの福音書・2
テーマ	互いに愛し合う
タイトル	足を洗われたイエス様
テキスト	ヨハネ13章
参照箇所	
暗唱聖句	ヨハネ13:34

<b>導入</b>	今日は、イエス様が弟子たち足を洗われたことを学びます。そこで、先生が今からみんなの足を洗いたと思います(隠していた洗面器を取り出して!)。そしてその後でみんなに先生の足を洗ってもらおうと思います。(みんなの反応を伺いながら)時間が足りなくなると思うので実際には洗いませんが、もし本当に先生の足を洗うことになったら、どんな風に思う? またみんなの足が洗われることになったらどう思う?(導入ではなく、結論の前にこれを話すのも良いでしょう)
<b>I</b>	<p><b>イエス様は、弟子たちの足を洗われました(1、4-5)</b></p> <p>A. イエス様は、最後の最後まで弟子たちを愛されました(1)</p> <p>B. イエス様は愛を示すために、弟子たちの足を洗われました(4-5)</p> <p>C. イエス様ご自身が、たらいに水を入れ、弟子たちの足を洗い、手ぬぐいで足をふかれました(4-5)</p>
<b>II</b>	<p><b>イエス様は、裏切ろうとしているユダの足も洗いました(2、11、21)</b></p> <p>A. イエス様はユダが裏切ろうとしていることを知っていました(2、11)</p> <p>B. それでもイエス様は、弟子たち全員の足を洗われました(5)</p> <p>C. イエス様は、裏切ろうとしているユダのことも愛していました(21)</p>
<b>III</b>	<p><b>イエス様は、互いに愛し合うことを教えました(14-15、34-35)</b></p> <p>A. イエス様は愛し合うことを教えるために、足を洗われました(14-15)</p> <p>B. イエス様は、互いに愛し合うという新し戒めを教えてくださいました(34)</p> <p>C. イエス様の弟子である証拠は、互いに愛し合っていることです(35)</p>
<b>結論</b>	<b>イエス様が愛して下さったように、私たちも互いに愛し合ひましょう。</b>
<b>適用</b>	自分を裏切ったり、意地悪をするような人を赦して愛していくって、なかなか出来ないよね。簡単じゃないよね。「絶対ゆるしてやるもんか」って思うよね。イエス様も裏切られたことがあるから、よく気持ちが分かると思うよ。イエス様は今、そんな私たちの前にひざまずいて赦せない心を洗い、傷ついた心をいやそうしています。このイエス様の愛をいただこうよ。このイエス様の愛を受け取ろうよ。そうすると私たちの心に、愛が生まれてきます。
<b>備考</b>	

